



▲いっぱい練習したよ(別府つくし保育園運動会)

9月定例会

| | |
|---------------------------------|-----|
| 第5次志免町総合計画の着実な実現へ より健全な財政運営を | 2~3 |
| 委員会報告 | |
| ・虐待防止条例修正案可決 ・内水対策の効果現る | 6~7 |
| 議会レポート 一般会議の報告 | 17 |

わが町のきらっとさん!

「障害のある子もいない子もともに演劇を!劇団きらきら」
 を紹介いたします。



青年部15周年記念公演「サリバン先生」

平成10年、一家族で立ち上げた「劇団きらきら」に、子ども仲間が増え、今は60人を超える大所帯の劇団へと成長しました。
 障害児者と健常者が同じ舞台上に立ち、そのスタッフを親たちが支えている日本でも数少ないバリアフリー劇団です。
 小学生から高校生までの子どもたちと、青年になっても児童部が好きで在籍しているメンバーで構成された「児童部」と、エネルギーあふれる若者たちが集う「青年部」の2チームで日夜活動しています。



児童部のみなさん

定期公演は児童部がシーメイトで年に1回。
 青年部がシーメイトとくくくホールで年に2回。
 最近では志免町の「平和の集い」や「やしの集い」でのミニ公演も定着してきました。
 上演作品はこんな時代だからこそ愛や友情をテーマにした教育的なお芝居ばかり。子どもも大人も障害のある人もない人もぜひ見に来てください。
 「舞台もお客様もバリアフリー」が私たちの合言葉です。

志免町議会「議会報告会」のご案内

- 志免中学校区**
 日時:平成25年11月7日(木)
 午後7時より
 *受付午後6時30分
 会場:町民センター視聴覚室
- 志免東中学校区**
 日時:平成25年11月8日(金)
 午後7時より
 *受付午後6時30分
 会場:シーメイトホール
- 校区の会場に出席できない方は、別校区の会場でもかまいません。
 主催:志免町議会
 内容:●9月定例会(決算)の報告会
 ●質疑応答
 ●意見交換

お知らせ

**次回の定例会は
 12月6日予定**

傍聴に是非お越しく下さい。
 議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。
 ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。
 詳細は議会事務局までお問い合わせください。

「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。
 TEL 935-1262 FAX 935-7070
 議会事務局は町役場4階です
 メールアドレス:gikai@town.shime.lg.jp

◇発行・福岡県志免町議会
 ◇編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県糟屋郡志免町中央1丁目1-1
 ◇発行日・平成25年11月1日 ◇印刷・小林印刷(株)

より健全な 財政運営を

一般会計

138億3163万円認定

賛成多数で可決(賛成11人・反対1人)

[賛成]川崎・安河内・吉田・堤・大熊・助村・丸山・池邊・牛房・大西・古庄

[反対]末藤

第3回 定例会

9月定例会は6日から26日までの21日間の会期で開かれました。議案18件・意見書2件を1件可決・1件否決。請願1件採択。人事案件1件選任に同意。一般質問は9月9日から10日までの2日間です。6人が行いました。

実質収支
平成24年度一般会計決算で実質収支約5億7043万円の黒字。4年連続し基金の取り崩しは行っていない。

町税の収入状況
収入未済額は約3億2974万円、不納欠損は871万円。町税徴収率は93.6%。前年度より0.3ポイント上回(1.7%)。

町債(借金)・基金(貯金)
町債残高は約99億1800万円(臨時財政対策債54億7128万円)。基金は約45億4800万円。

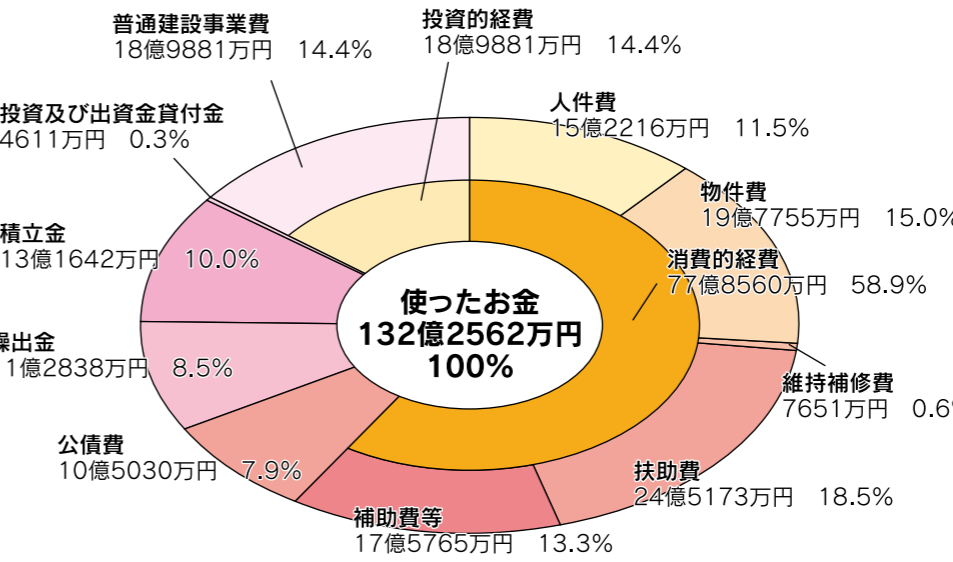
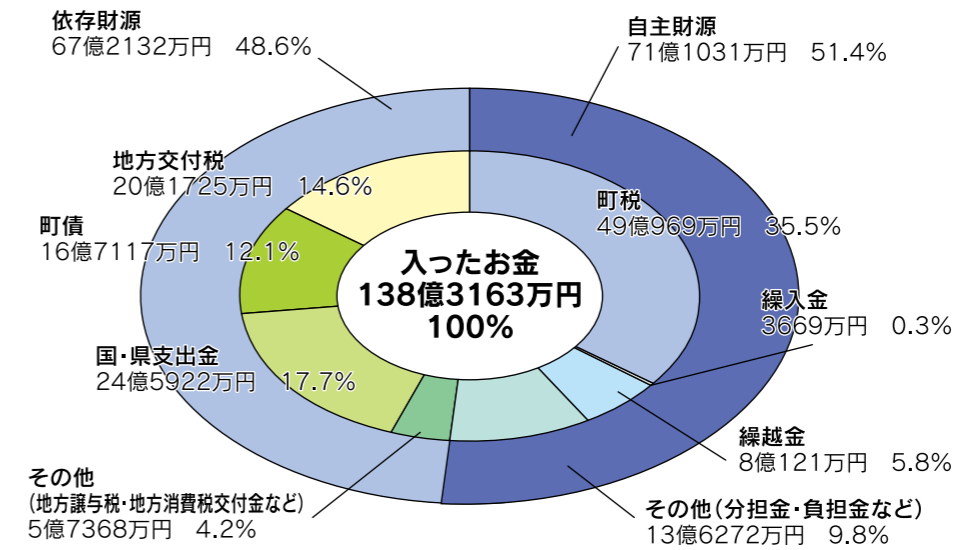
*臨時財政対策債
地方交付税の代わりに借入れが認められ後で全額措置される。

24年度一般会計主な新規事業

- 男女共同参画推進状況調査事業 218万5千円
- 消費生活相談窓口運営事業 296万8千円 (県補助金230万6千円)
- 町税収納事務事業 706万2千円 (手数料122万8千円)
- 障害児相談事業 1千万円
- 発達が気になる子どもの相談事業 1千万円
- 住宅用太陽光発電システム設置費補助事業 495万1千円

平成24年度特別会計

- ・国民健康保険…(歳入)43億8026万円 (歳出)44億9096万円 (全員賛成)
- ・後期高齢者医療…(歳入)4億5132万円 (歳出)4億3026万円 (賛成多数)
- ・下水道事業…(事業収益)10億3543万円 (事業費)9億980万円 (全員賛成)
- ・水道事業会計…(事業収益)9億5082万円 (事業費)7億7175万円 (全員賛成)



全員賛成で可決

3億5545万円増 総額115億4220万円

補正の主なもの

※は国・県の補助金等による事業

- **電話交換機リース料** **116万円**
役場本庁舎及びシーメイトを含めた出先機関を一体(内線化)としたことに伴い全体を総務課で効率的に、一元管理するために、シーメイト分を移行し、福祉課分は116万円を減額。
- **庁舎管理工事** **2078万円**
省エネルギー推進のため、蛍光灯をLEDに取り替える。
- **道路舗装工事** **6400万円**
※(地域の元気臨時交付金(5127万円))
別府48号線・志免41号線歩道設置、桜丘1号線交通安全対策、桜丘地内舗装打替等道路改良工事。
- **商工業支援事業** **50万円**
町村会イベント参加助成金として(東京開催)に参加。
- **学校施設整備事業** **1400万円**
東中学校の屋内消化設備において、経年劣化等による不良箇所が見つかり、糟屋南部消防署から不良箇所について改修の指導あり。屋内消化栓ポンプユニット改修・屋外配管等の改修。

条例

志免町税条例の一部改正

- ・賦課期日後に納税者が転出した場合に、特別徴収税額を通知した後税額が変更された場合、特別徴収を継続する事とする法改正
- ・公的年金から個人住民税の税額の平準化を図るため、前年度分の年税額の2分の1の3分の1を仮徴収額とする。

平成28年1月1日施行

(全員賛成)

志免町国民健康保険税の一部改正

- ・金融所得課税の一本化で金融商品に係る損益通算範囲を拡大するとともに、公社債等に対する課税方法が変更されたのに合わせて改正。

平成29年1月1日施行

(全員賛成)

志免町後期高齢者医療に関する一部改正

延滞金の割合について、国税の見直しに合わせて地方税にかかわる利率を引き下げられるもの。

納期限から1か月間までは告示された割合に年1%を加算した割合が年7.3%以下の場合、その年中はその割合とする(年7.3%上限)
納期限から1か月以上は年14.6%ではなくその特別基準割合に7.3%を加算した割合とする。

平成26年1月1日以後の期間に対応するものに適用

(全員賛成)

主な議案

工事請負契約の締結

中の坪公園改修工事5880万円
指名競争入札で落札は(株)マツトク建設多目的広場の芝の品種は野芝。

蒸気機関車の移設は現在調査中。

(全員賛成)



中の坪公園

委員会報告
(調査・研究)

町の重要な課題

(太字は委員会の要望、要請)

総務文教常任委員会

委員会で作成修正案を作成

志免町児童虐待防止に関する条例の一部改正

提案された改正案には、個別のケースに対応する「要保護児童対策地域協議会」が削除されている点と、「ネットワーク会議」の提言事項が重複するので削除してもよいのではないかの2点について審査し修正案を作成。修正案を全員賛成で提案。

「志免町虐待防止ネットワーク会議設置条例」の制定

虐待防止ネットワーク会議は、児童、高齢者、障害者虐待とDVに関する組織体から代表者が参加し、情報の共有発信と虐待防止の

保育行政について

志免町では就学前児童に対し保育所入所率は25.4%まで上がっており、現在25%に対応できる認可保育園の開園準備を行っている。現時点での人口動態では認可保育園8園と届出保育園4園で、来年から待機児童は解消する見込。

通学路について

委員会で通学路を実際に歩き、危険箇所を調査を行っ

平成25年第3回9月定例会について協議。
9月6日から9月26日の21日間とし、一般質問は6人の通告で2日間。15議案が提案され、決算審査は特別委員会を設置する。請願1件・陳情2件・意見書2件が提出。
道州制導入に反対する意見書の提出は、議会運営委員会預りとし、今後改革基本法案等について学習していく。

志免炭鉱ぼた山対策特別委員会

国鉄志免炭鉱ぼた山開発推進協議会代表者会の中で提案された。協議会委員の人数構成を各町10名とすることを同意し、議会で決議案を提出する。

協議会総会(7月22日開催)では平成25年度の予算、事業計画が承認された。

新たにソフトバンクホークスのファーム本拠地をぼた山に誘致する件については、3町の代表者会議で誘致を進めるとの意見が一致した。

その後3町全員による協議会にはかられ承認された。

3町が協力し、ソフトバンクとの優先交渉権を獲得できるよう積極的に取り組むこととなった。



議会でも積極的に応援したが一次審査で通過しなかった。

議会広報特別委員会からのお願い

「開かれた議会」を進めるために、私の意見、あなたの提言をお寄せください。

内水対策の効果出る

内水対策について

田富地区道路冠水対策工事(平成24年度)の結果、大雨時の水路の下流域への影響は少なくなり、宅地への被害はなかった。内水対策の効果が見えてきたと思われる。

厚生建設常任委員会

上水道事業

土生山浄水場一号緩速ろ過耐震補強工事が4700万円で木村土建が落札。水道事業財政計画の見直し(平成29年度まで分)



土生山浄水場(田富地区)

大牟田RDF発電事業

次期5年間、平成30年から34年度までの延長が決まる。稼働延長協議会設立準備委員

会が8月に立ち上げられ、平成26年3月に協定書締結を行う。

障害者(児)の法改正

障害者雇用促進法(雇用率改正)民間企業の現況について志免町内では、対象となる従業員56名以上が20社で、その内12社が達成している。以前から要望している障害者就労支援説明会等の開催を再度要請。

障害者優先調達法についても状況を調査し、福祉課だけ

でなく、各課協力し活用するように要請。

介護予防ポイント制度

調査するよう要請していたが、県の高齢者支援課でこの制度の普及促進事業についての説明会が行われている。県は市町村が実施する介護予防ポイント制度立ち上げに要する経費の補助を予算化しており、制度化に向け調整するよう要請。



丸山 真智子 議員

防災計画は男女双方の視点で 答弁／防災計画の見直しで反映する

丸山 国の防災基本計画が平成24年9月に制定された。どのような総則になったのか。

総務課長 地方防災会議の委員への任命など、防災に関する政策・方針決定及び防災の現場における女性や高齢者、障害者などの参画を拡大し、男女共同参画その他の多様な視点を取り入れた防災体制を確立する必要があるとなった。

丸山 志免町地域防災計画の見直しに反映させるのか。

総務課長 コンサル会社と整理する中で確認している。

丸山 防災計画の中で作るようになっていく避難所開設の運営マニュアルはできたのか。できたら、訓練も必要ではないのか。

総務課長 マニュアルは現行としてはない。作成する必要がある。

丸山 通学路となっている歩道に草木が生い茂り、通学の妨げになっている場合はどのような改善策をとっているのか。

都市整備課長 町道で見通しが悪い箇所は年2回除草・草刈を行うようにしている。県道は年1回の除草を実施し



見通しが悪い通学路

ている。

民有地は職員が直接剪定をお願いや注意喚起を促している。

丸山 「志免町空き地の環境保全に関する条例」があるが適用しているのか。

生活環境課長 空き家、空き地の所有者には文書でお願いしたり、業者の紹介等を行っている。

【その他の質問】
●ソフトバンクホークスファーム本拠地誘致について

ズバリ町政を問う

丸山真知子 議員 ————— 9P

- ① 通学路の除草・伐採について
- ② 地域防災計画の見直しと男女共同参画について。
- ③ ソフトバンクホークスファーム本拠地誘致について。

助村千代子 議員 ————— 10P

- ① 国民健康保険の医療費適正化をめざして。
- ② 「健康マイレージ」の取り組み。

堤 久美子 議員 ————— 11P

- ① 超高齢時代（2025）に備えて。
- ② 図書館運営について

牛房 良嗣 議員 ————— 12P

- ① 5万人突破、町から市、東福岡市（仮称）の誕生これからの10年が正念場最後のワンチャンス。

古庄信一郎 議員 ————— 13P

- ① 「ふくおか自治体クラウド」の実態と志免町の諸システムについて。
- ② 町づくりに於ける文化財史跡等の位置づけと活用及び歴史資料館新設とSL機関車保存について。

末藤 省三 議員 ————— 14P

- ① 教育について。
- ② 契約について。
- ③ 消費税について。

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人として問い、たずねることです。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で1問1答で行います。

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。

詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。掲載は質問順としています。

※桜は志免町花です

国民健康保険の医療費適正化

答弁／レセプト活用を考える

助村 ジェネリック医薬品の利用状況と勧奨通知は。

住民課長 差額割合が高い方から通知。
3月現在33・1%の利用率。

助村 利用率がもつと上ると医療費の削減率も上る。
一層の工夫を。

住民課長 ジェネリック希望カードを保険証送付時に加入世帯に配布したい。

助村 レセプトは2次点検まで行ない、主傷病以外の内容を把握しているのか。

住民課長 主傷病以外の内容の把握は確認していない。

助村 生活習慣病等の治療中断者も2次点検で解析し治療勧奨で重傷化を防ぐ事で、生活の質も保てるし、医療費の抑制にも繋がる。
治療中断者への治療勧奨は。

住民課長 行っていない。

助村 重症化は高額医療に繋がると。
勧奨の取り組みが必要。

住民課長 レセプトの電子化に合せ、レセプトの活用を考えていきたい。

健康マイレージの取組みを

答弁／導入費用等課題は大きい

助村 特定健診の受診率は、年々下っていて、23年度は29・4%だった。
24年度の受診率は。

住民課長 27・1%と把握している。

助村 受診目標の65%を達成できなかったが、受診率を上げる対策が必要と思う。
受診率を上げるとは町民の

健康づくりにも寄与する。
健診や健康に関するイベントに参加する事でポイントを貯め特典を得ながら健康に関心をもち「健康マイレージ事業」の導入をしては。

健康課長 積極的な参加の誘導手法の一つで効果が期待できる制度と考えるが、導入に費用、管理に課題は大きい。



助村 千代子 議員

2025年に備えて対策を

答弁／介護保険広域連合で調整していく

堤 地域包括支援センターが設置され、ニーズ調査等で分かったことは。

福祉課長 介護保険広域連合の介護保険事業計画策定時の調査（23年4月から5月）では、自宅で介護を受けたい方が過半数を超えるが、グループホームや介護施設を利用したいと考える方も少なからずいる。

堤 在宅で介護される方と施設へ預けられる方では、公平ではない。
居宅介護給付一人10万。施設サービスでは3分の1ですむ。介護手当を。

福祉課長 現在、介護保険の関係で紙おむつ給付、配食サービスで在宅の方の軽減を図っている。

町長 厚生労働省も2025年をめどにケアシステムの構築を推進していく方向性を示している。
先進自治体等も研究しながら、よく検討する。

堤 地域包括ケア会議で多職種の事例報告等で、地域のニーズや社会資源の把握を今後どう生かしていくのか。

福祉課長 困難ケースの事例を挙げて、さまざまな立場から対応・連携・解決策や課題について議論している。
社会資源はネットワークを通じて情報共有できる体制の構築。

堤 施設、医療から在宅へおられた時、ひとり暮らし、高齢者で介護ができない時、支援サポーターがいる。
養成講座で、コミュニティビジネスが成立するかも。



たまったポイントを活用する制度



生涯学習1号館での講演

町長 介護保険広域連合で調整していく。

堤 一番危惧することです。これからは自治体で、主体的にやっていくべき。

福祉課長 広域連合で計画。町単独での施設ではない。

堤 高齢者対策を町が主体制をもって経営して欲しい。



古庄 信一郎 議員

福岡自治体クラウドへ加入は

答弁／27年以降の検討材料だ

古庄 福岡県の33市町村で構成される福岡電子自治体共同運営協議会が、サーバーをインターネット上にまとめて一元管理する福岡自治体クラウドを9月からスタートしたが、志免町は平成22年に宇美町須恵町と3町でスタートした。この費用概算は。

総務課長 5年間で志免町は6億8百万円程度。

古庄 システム経費は割勘負担で、33自治体と3自治体での割勘では経費差が大きい。マイナンバー制度の導入との関係からも福岡クラウドに参画する計画は。



中の坪公園の機関車

古庄 志免メインパークのSL機関車も志免の貴重な汽車文化財。この歴史、価値は。

生活環境課長 大正8年に製造昭和49年に廃車、門鉄と貸借契約し50年から設置。

町長 志免町は国鉄志免鉱業所として昭和39年閉山まで機関車等で産業を興す燃料を生産していた。また38年間、今の場所です子供たちや町民を見守ってきたわけで、鉄道公園の志免駅を模したあのプラトホームに据えたら本当に機関車も絵になる。移設が可能か、財政負担に耐えられるか、早急に結論を出す。

古庄 当時、全国のSLの8割が志免の石炭で走っており、当然志免のSLもそう。また長崎原爆投下時は大浦機関区に配属されていた。個性ある町づくりは、町の歴史を物語る一つ一つの文化財や史跡を大事にし、活かす事。福岡都市圏でのSL保存は3ヶ所だけ。移設し恒久保存すべき。

SL機関車の保存移設を

答弁／早急に結論を出す



牛房 良嗣 議員

5万人突破、町から市へ

答弁／何をすべきか伺いたい

牛房 5万人を突破し町から市への昇格は私たち町民の願いである。

人口減少期突入の今、成否を決するのはこの10年、行政の積極的行動を切望する。5万人突破は可能か。

人口は福岡市の人口の伸びに比例し伸びてきた。市の人口推計表では今後10年間は従来の伸びが続くが以後は伸びがとまり横ばい状態に落ちこむ。

志免町の人口は過去15年間でなんと75000人の人口増、平成25年3月人口は45500人となり5万人に手の届くところまで来た。

人口増の原因は毎年30000人に及ぶ転入者が転出者26000人を上回りこれが町の人口増を支えてきた。

問題は30000人の転入者がいつまで続くか。

町長 福岡市の人口の伸びの恩恵で5万人の達成は可能と思うがそのため何をなすべきかお伺いしたい。

牛房 町の人口を増やすためには転入者を増やし、定住化を図ることを目指すべきである。以下具体的施策を列挙する。

一、県外からの転入者に対し就業相談窓口の設置、転入者への情報の提供と就業の手伝い。

一、待機児童ゼロの町を目指し、さらに障害を持つ子どもへの為の保育施設の拡充、ゼロ才児から一歳児専門の保育園など年少保育の整備をはかる。

一、英語学習先進町へ、園児英語学習、小中学生は国際交流基金を利用しての英語圏への留学支援。

一、小中学生の学力向上のための学習支援室をつくり、ここで家庭学習の代行をして行く、又は家庭学習と協働で子どもたちを育てていく。

一、0才から高校生まで医療費の無料化を実施。

一、介護関係で見れば全国でも類を見ない恵まれた環境にあるこの地域に、さらに特養関係の強化を図る。

特養ホーム70床(予定)は町村では一番のベッド数。

一、志免町の良さが書いてある小冊子を年1回全家庭に配布し、志免町を良く理解してもらおう。

そのために若手の職員による広報活動を行なう。以上私の提言です。

表3 「H20年～H24年、5年間人口動態」 単位(人)

| 年度 | | H20 | H21 | H22 | H23 | H24 | 累計 |
|------|----|------|------|------|------|------|------|
| 自然動態 | 出生 | 573 | 538 | 630 | 568 | 526 | |
| | 死亡 | 307 | 309 | 334 | 322 | 344 | |
| | 増減 | 266 | 229 | 296 | 246 | 182 | |
| 社会動態 | 転入 | 2900 | 3000 | 3200 | 3100 | 2800 | |
| | 転出 | 2600 | 2700 | 2600 | 2600 | 2600 | |
| | 増減 | 300 | 300 | 600 | 500 | 200 | |
| 合計増減 | | 566 | 529 | 896 | 746 | 382 | 3119 |

※志免町人口動態(住民課資料)

過去5年で3119人増



要望・陳情・請願・意見書

| 請 願 | 提出者 | 内 容 | 採決結果 |
|------------------------------------|-------------------|---|---------|
| 少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度拡充の意見書提出を求めるもの。 | 内田由美 紹介議員：吉田大作 | ・少人数学級を推進する事。当面小学校3年生の35人以下学級を早期に実現すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに国庫負担割合を1/2に復元すること。 | 全員賛成で採択 |

| 意 見 書 | 提出者 | 内 容 | 採決結果 |
|------------------------------------|-----|--|------------------|
| 少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度拡充の意見書提出を求めるもの。 | 堤議員 | ・中学校3年生までの35人以下学級を早期に実現すること。 ・教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。 | 全員賛成 国へ意見書提出。 |

| 意 見 書 | 提出者 | 内 容 | 採決結果 |
|---------------------------------|------|---|------------------|
| 森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保を求める | 丸山議員 | 自然災害などの脅威から国民の生命財産を守るための森林・林業・山村対策の抜本的な強化をはかることに加え、二酸化炭素吸収源として最も重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進する市町村の役割を踏まえ「石油石炭税の税率の特例」による税収の一定割合を、森林面積に応じて譲与する仕組みの構築を強く求める。 | 全員賛成 国へ意見書提出。 |

| 意 見 書 | 提出者 | 内 容 | 採決結果 |
|------------------|------|--|----------|
| 消費税増税の実施の中止を求める。 | 末藤議員 | 国民多数の反対を押し切り、消費税増税を柱とした社会保障と税の一体改革関連法案を強行成立させた政府、社会保障に対する国の責任を投げ捨て医療・介護・年金・子ども子育てなどについて国民への負担を強いることは許されない。 | 賛成少数で否決。 |

反対討論 堤議員

増税は国民が生活して行くうえで、経済面だけでなく心の重荷でもあります。しかし、少子高齢時代や自然災害により日本の国債は膨らむばかり、外国からの信用も危ぶまれています。医療・介護・年金・子ども子育てに充当される税であり、わが町が募集している老人福祉施設も前倒して建設されると聞いている。このような消費税を中止することはできないと思う。

賛成討論 末藤議員

これまで国民が納めた消費税総額264兆円、この間大企業などへの減税が246兆円。消費税の値上げは社会保障費のためといわれてきたがいかがなものか。家計を苦しめる悪税に断固反対する。



末藤 省三 議員

小・中学校にエアコン設置を

答弁／エアコン設置は今後の課題

末藤 今年の夏は観測史上最高と言われる猛暑でした。気象庁が統計をとり始めた1946年以降最も高かった年で、暑い中での学習効果、効率低下をどのように受けとめているか。

36度や37度の中での学習が将来にわたって影響するのではないか。

教育委員長 学校でも特別暑い日は運動場に出ないよう指導している。

普通教室では、子どもたちが多く入ると何もしなくても教室内の気温は上がる。特に上の3階、4階の教室が非常に暑いとされている。そういったところで、もしエアコンが設置されれば、当然学習効果は上がる。

学習のことだけに集中できない。教える側の教師にとっても同様だと思っている。教育委員会でもエアコン設置を検討してきたが、財政面のこともあり、今度の課題とさせていただく。

町長 今年の夏の気温が全国一高かったなかで勉強の効率が上がらなかったのではないかと思っている。

学習効率の維持向上とか、熱中症、熱射病対策を考えると、時代背景、財政的な面からしっかり検討していく。



26年4月より増税決定

末藤 これまで国民が納めた消費税の総額264兆円、この間大企業などへの減税が246兆円、法人3税246兆円も減少。値上げは社会保障のためと言われてきたが、大企業の減税の穴埋めに使われてきた。今回消費税増税8%に対してどう考えているのか。

町長 高齢者を含めて国民全体で広く負担するという消費税が、高齢化社会における社会保障の財源に相応しいと考えている。

家計に占める生活必需品等の割合が高い低所得層ほど影響が大きくなるが、理解をする必要がある。

消費税増税8%をどうみるか

答弁／増税は理解する必要がある

